

りそな 経済フラッシュ

(米国FOMC)

◎注意事項をよくお読み下さい



〇 概況

- ◆ FRBは9/19-20のFOMCにて政策金利の据え置きを決定した。利上げ見送りは2会合ぶりであり、市場では織り込み済み。決定は全会一致。
- ◆ 今回更新されたドットチャート（政策金利見通し）では年内追加利上げが引き続き示唆されたほか、2024年以降に想定される利下げ幅も縮小された。
- ◆ 市場ではタカ派的据え置きと解釈され、米金利上昇・ドル高となった。

- ✓ FRBは9/19-20のFOMC（連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFF金利の誘導目標を5.25～5.50%で据え置いた（全会一致）。前回（7月）は2会合ぶりに0.25%の利上げを行ったが、今回は6月のFOMC以来、2会合ぶりに利上げを見送った。市場では概ね織り込み済み。
- ✓ 今回更新された経済物価見通し（右上図）では2024年にかけてのGDP成長率が大きく上方修正され、失業率見通しは下方修正された。一方、インフレ見通しについては大きな変更はなく、インフレ率は減速していくとの見通しが維持された。
- ✓ 同じく今回更新されたドットチャート（政策金利見通し、右下図）では、前回に引き続いて2023年中に残り1回の利上げが示唆されたうえ、2024年以降に想定されていた利下げ幅が縮小された（△1.0%→△0.50%）。縮小幅は市場で想定されていたよりも大きく、タカ派サプライズとなった。一方、懸念されていた長期見通し（≒中立金利、Longer run）の引き上げはなく、2.5%で据え置かれた。
- ✓ パウエル議長は記者会見にて、到達すべき金利水準にかなり近づいているとした一方、必要であれば追加利上げに動く用意があるとのスタンスを維持した。中立金利が上昇している可能性について言及した点も（結論はわからないとはしたものの）、ややタカ派的と捉えられた。
- ✓ 市場では今回の決定はタカ派的据え置きと解釈され、パウエル議長の記者会見後に米金利上昇、ドル高となった。一方、秋以降は学生ローンの返済再開や米政府閉鎖の可能性、ストライキや原油の急騰等、経済ヘネガティブな要素も山積しており、市場は追加利上げには引き続き懐疑的。10月以降の経済・物価動向を見極める必要があるだろう。

FOMCメンバーの景気・物価見通し（9月会合）

【出所】FRB

	FRB見通し（中央値）				
	2023	2024	2025	2026	長期
実質GDP	2.1	1.5	1.8	1.8	1.8
2023年6月時点	1.0	1.1	1.8	-	1.8
失業率	3.8	4.1	4.1	4.0	4.0
2023年6月時点	4.1	4.5	4.5	-	4.0
コアPCEインフレ率	3.7	2.6	2.3	2.0	2.0
2023年6月時点	3.9	2.6	2.2	-	2.0

※PCE Personal Consumption Expenditure、個人消費支出
長期はコアではなく総合

FOMCメンバーの政策金利見通し（9月会合）

※数字は人数、黄色は中央値

	2023		2024		2025		2026		Longer run	
	6月	9月	6月	9月	6月	9月	6月	9月	6月	9月
6.625										
6.500										
6.375										
6.250										
6.125	1			1						
6.000										
5.875	2		1							
5.750										
5.625	9	12	2	1	1	1				
5.500										
5.375	4	7		4		1				
5.250										
5.125	2		3	4		1				
5.000										
4.875			2	4	1	1		2		
4.750										
4.625			2	3	1	1		1		
4.500										
4.375			6	2						
4.250										
4.125			1		2	3		2		
4.000										
3.875					1	2		1		
3.750										2
3.625			1		2	3			1	
3.500										1
3.375					3	3				
3.250									1	1
3.125					3	1				
3.000									1	1
2.875								2		
2.750					1	1		2		
2.625					2	1		5	2	2
2.500								1	7	8
2.375					1			3	3	3
2.250										
2.125										
平均値	5.569	5.533	4.750	5.046	3.583	3.967	-	3.224	2.662	2.757
中央値	5.625	5.625	4.625	5.125	3.375	3.875	-	3.875	2.500	2.500

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。